

# 簡易な収入見込額の申立書 (扶養義務者等用) 【家計急変者 (その他)】

## 記入例

○「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)申請書(請求書)」、「簡易な収入見込額の申立書(申請者本人用)」、「申立書」と一緒にご提出ください。  
 ○下記にある【要件】を満たすこと。  
 ※申請者本人の年間収入見込額が収入基準額未満であること。  
**申請日時時点で、申請者と生計を同じくする方に✓を入れて氏名を記載してください。**

①申請者と生計を同じくする方の属性にチェック (☑) の上、名前をご記入ください。

父母     祖父母     配偶者

氏名	霞 夏子
----	------

**申立書を提出するに至った事情以降で、申請する任意の月を記入してください。原則、申請者と一致させてください。**

②申請者が申立書を提出するに至った事情以降の任意の月の収入 (1か月) の内訳及びその合計額をご記入ください。

令和 4 年 6 月

収入内訳	円
給与収入【a】	25000
事業収入または不動産収入【b】	0
年金収入【c】	65140
合計	90140

**収入額がわかる書類 (給与明細書等) をご準備いただき、当該月の収入額を記入してください。**

**ご自身が自営業を営んでいる又は家賃収入を得ているなどの場合に記入してください。**

**年金支給額がわかる書類 (年金決定通知書等) をご準備いただき、当該月に受給した年金受給額を記入してください。**

なお、当該月に支給がない場合 (2か月に1回支給で支給月ではない場合など) は、年間支給額から1か月分を算出して記入してください。

上段の青枠の給与収入【a】・事業収入又は不動産収入【b】・年金収入【c】の合計額を12倍した金額を記入してください。

×12

③②の収入合計額を12倍した金額をご記入ください。

年間収入見込額	1081680
---------	---------

**収入が無い場合は、別途申立書を提出していただけます。**

④①の方が生計を同じくし養っている親族の氏名をご記入ください。【☆】

フリガナ	氏名	該当する場合は○	フリガナ	氏名	該当する場合は○
		70歳以上 (配偶者以外) の親族			70歳以上 (配偶者以外) の親族
1					
2					
3					
6					

**申請日時時点で税法上の扶養となっている人を記入してください。なお、年齢についても申請日時時点で判定してください。**

**記入例は「無し」で作成**

⑤④で記入いただいた人数にチェックをしていただき、要件に該当するかの計算をしてください。

人数	基準額	要件チェック	金額
0人	3,725,000円	i 任意で選択した基準額	3,725,000円
		ii ④の○の数×60,000円	0円
		収入基準額 (i + ii)	3,725,000円
		年間収入見込額 (③)	1,081,680円

**④の○の数から算出してください。**

**記入例では、④で○が0個なので 0個×60,000円=0円 を記入します。**

→【要件】③の年間収入見込額が収入基準額未満であること。  
 ※【要件】を満たさない場合でも、「簡易な所得見込額申立書」を提出していただくことで、年間収入額が収入基準額を下回っているため、【要件】を満たしています。  
 ※年間収入額が収入基準額を上回っていても、所得要件を満たせば、支給されます。

(次ページに続きます)

**【確認事項】**各項目のチェック欄(□)に『✓』を入れていただき、氏名をご記入ください。

- 【要件】に該当します。  収入額が分かる書類（給与明細書や年金額改定通知書等）を提出しています。
- 今後1年間に収入の多い時期がある、臨時の収入がある時期があるなどの事情により、今後1年間の収入見込額が収入基準額を上回ることが明らかであるものではありません。
- 給付金の支給要件の該当性等を審査等するため、奈良市が必要な扶養義務者の住民基本台帳情報や税情報、公的年金情報等の公簿等の確認を行うこと、奈良市が必要な扶養義務者の住民基本台帳情報や税情報、機関等に求める・提供することに同意します。
- 本申立の内容に相違ありません。

確認事項すべてに✓をし、  
申請年月日を記入して、  
自署してください。

令和 4年 7月 1日

申請者氏名

霞 花子

扶養義務者氏名

霞 夏子